

巻頭特集 勝負に思いを込めて、子どもたちの元気とパワーが炸裂

# わんぱく相撲

第十六回

池田場所

のどついたー！  
のどついたー！



今年で16回目を迎える「わんぱく相撲 池田場所」。子供たちが日本の国技でもある相撲を通じて様々な経験ができるイベントだ。主催の(一社)池田青年会議所のメンバーや昨年の参加者に、取り組みや感想取材！



体育館にたくさん並ぶ土俵。社会人相撲部の人々による実演をまじえた取り組み作法を学ぶ。練習風景は圧巻!!



**山田 廉君**  
いつもは決勝までなかなか進めなかったが、昨年の大会で初めて決勝に残り、大阪大会に出場を果たす。今年からは、中学生となるので参加は出来ないが、「わんぱく相撲」で色々な経験が出来たと話してくれました。

だけにこだわった大会ではなく、ここからの学びを重視した大会なのだということが二人のお話から伝わってきた。

### 諦めないで頑張ろう！ 今年の特徴と大会の見所

池田場所には毎年変わるスローガンがある。今年は、「あきらめないでがんばろう！ ～己を律して強さを身につけよう～」だ。特徴としては、初めて敗者復活戦を取り入れて、出来るだけ多くの試合を経験させてあげたい。負けてももう一度チャンスを与えてあげたい。諦めない気持ちを持つて欲しいとの思いからだ。

そして、試合の中では、様々なドラマも生まれる。「ものすごい体の大きい子と細い子が取り組む場合もあります。いざ、取り組みが始まると、細い子がすごく粘った試合をする。そして最後に勝ってしまった。当然勝てるだろうと思っていた子は、本当に悔しそうな顔をするん



**小暮 春香さん**  
昨年、大阪大会に駒を進めた。華奢なカラダからは想像の付かないパワーが溢れている。「昨年、池田場所の決勝戦で負けた子に今年は勝ちたいです」と今年の意気込みを熱く語ってくれました。

です。勝ったことで学ぶこともあるし、負けたからこそ感じることもある」と岸上さん。悔し泣きをする子供も多いという。

### 様々な想いを胸に ぶつかり合う子供たち

「幼稚園から出ていて、負けて悔しくて、最後は絶対勝ってやるうと思っ」と山田廉やまだれん君は言う。大ぶりの体で、周りの子供たちと遊ぶ時も遠慮がちな「思いつきぶつかり合っている場所があつて良かった」と話す。ここでは、思いっきり自分の力を発揮できたそうだ。「自分が負けた時は、相手に対して、勝つておめでとうと応援する気持ちと、負けて悔しい気持ちがあった。自分が勝った時は、この後、僕はまた次の試合が出来るんだか

「最近の子供同士、思い切り体がぶつかり合うようなことは少なくなりました。人と触れ合うことに慣れていない子供も多くなるように思います。学校でもそういう機会は減ってきて……。でも、そこから感じとれることってたくさんあると思うんですよね」と(一社)池田青年会議所「第16回 わんぱく相撲 池田場所」実行委員長の岸上秀生さんは言う。

「わんぱく相撲」は、池田市やその近隣の地域の子供たちを対象に(一社)池田青年会議所(以下池田JC)が主催となって毎年行っている相撲大会だ。参加者は、相撲を全くしたことのない子供たちが大半である。本来は、小学生を対象として行われているのだが、池田場所では、できるだけ多くの子供たちに参加して欲しいという思いから、5歳以

ら感謝しよう。次の試合に負けた人の気持ちを繋げていこうという気持ちになった(山田君。まさに、わんぱく相撲の精神が息づいている一言だった。

「学校では負けたことがなかったので、初めて小学3年生の時に『わんぱく相撲』に出場して負けを味わいました。その経験が出来たのはすごく良かったと思います」と小暮春香(こぐら はるか)さんは言う。石橋小学校には土俵があり、学校で相撲大会が行われていたそうだ。「自分より大きくても、諦めずに、まだ負けとは決まっていけないなと思っ試合に臨みます」と、意気込みを語ってくれた。いろんな気持ちの変化や葛藤、そこから生まれる相手への思いやりの気持ちが「わんぱく相撲」の魅力なのだ感じた。

**DATA**

**第十六回 わんぱく相撲 池田場所**

- 日程 5月17日(日)
- 時間 受付時間 8:20～  
開会式 9:00  
閉会式 16:00
- 場所 五月山体育館  
(池田市綾羽2-7-1)

【参加者募集中!】定員になり次第メ切ります  
詳細は下記番号に問い合わせ  
**072-751-8175**  
下記QR・ホームページから申し込みが可能  
<http://www.ikedajc.com/>

参加賞あり

## わんぱく相撲心構 相撲を始める前に十分な準備運動を!

準備運動は、手足の屈伸をはじめ、最低10分ぐらいの予備運動を出場選手全員に対して行います。これは汗をかく程度まで行うのが目安です。

**一、伸脚運動**  
(しんきゃくうんどう)

下半身にバネをつけるための運動です。左右の足をかわるがわる伸ばします。

**二、四股**  
(よこ)

両足を開いて構え、足を左右かわるがわる高くあげ、力を入れてふみます。手はひざにそえます。大切なのは上体をまっすぐにすることで、前かがみになると効果がなくなります。

**三、ついでに**  
(ついでに)

柱に向かって、左右かわるがわる突っ張ります。片方の手が柱から離れる直前に、もう片方の手で突っ張るのがコツです。

**四、ころがり**  
(ころがり)

ころがりとは、受け身のことで、頭、肩、手のひらなどをつかないようなころがり方が大切です。



【一般社団法人 池田青年会議所】  
(左)岸上 秀生さん (右)理事長の福田 信雄さん



①第1回大会の当初は100名以下だった参加者が、最近では300名前後に増えた。みんなの笑顔がこぼれる大会  
②真剣に向き合って、「はっけよーいっ!」 試合の際、男の子は上半身は裸で取り組み ③表彰式